

平成30年5月21日

報道機関各位

地域の「見える化」教育にかかる共同研究事業の実施について

公益財団法人東北活性化研究センターと岩手県立大学総合政策学部では今般地域の「見える化」教育に関する共同研究事業を実施することといたしましたのでお知らせします。

東北圏では若年層の首都圏への人口流出が問題となっておりますが、その原因のひとつに若者の地域に対する情報・理解不足があると考えております。

そこで本共同研究では岩手県立大学総合政策学部の2年生を対象に、東北活性化研究センターが毎年発行している「東北圏社会経済白書」を活用して地域の概要を把握するとともに、地域が抱える課題等について統計データを活用しながら検討を行うことを通じ、地域理解促進のための教育のあり方について検討を行うことを目的としております。

学生には統計データの分析・加工などを通じて地域課題の把握はもちろんのこと、情報リテラシーやプレゼンテーションスキルの修得も併せて目指すこととしております。

また、本共同研究は他大学とも連携して実施することが予定されており、大学間での協創も期待されます。

なお、本事業の成果につきましては来春に公表を予定いたしております。

以上

【お問い合わせ先】

公益財団法人東北活性化研究センター 調査研究部 主任研究員 木村
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9-10 セントレ東北9階
TEL 022-222-3394 FAX 022-222-3395
E-mail m-kimura@kasseiken.jp

岩手県立大学 総合政策学部 准教授 宇佐美誠史
〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52
TEL : 019-694-2700 (総合政策学部事務室)
E-mail s-usami@iwate-pu.ac.jp